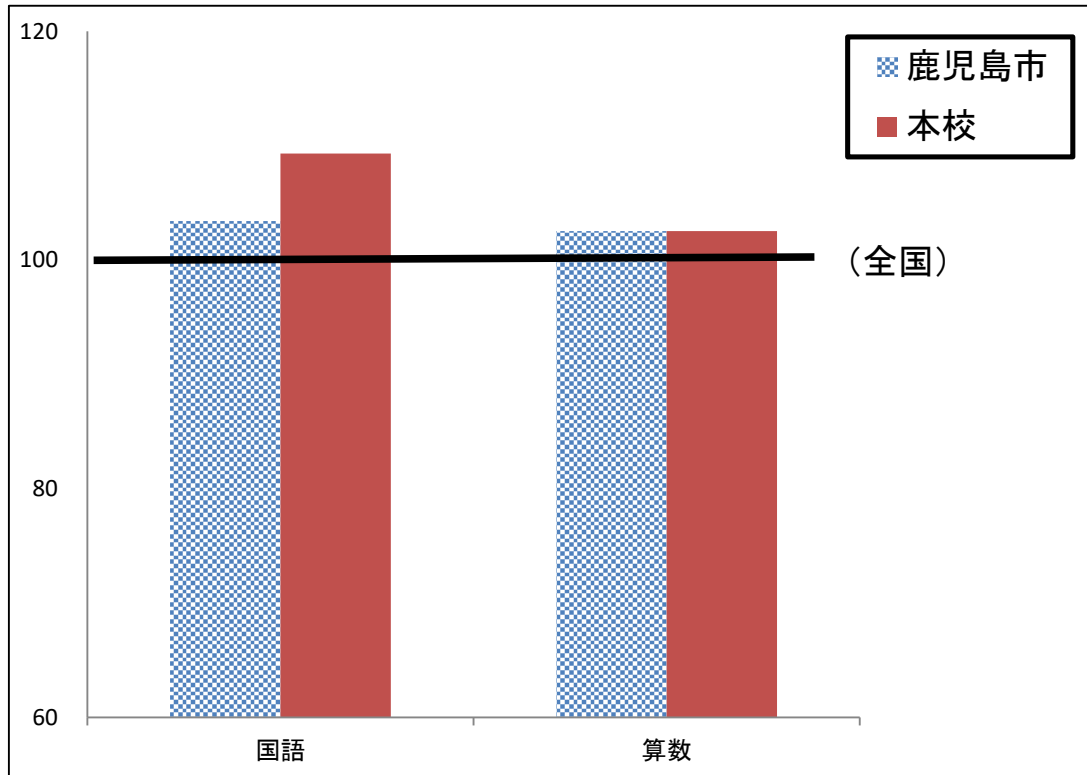


令和6年度全国学力・学習状況調査結果について 本名小学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較 (全国平均正答率を100とする棒グラフ)



2 自校の課題に対する改善策

(1) 国語

- ア 目的や意図に応じて、集めた内容を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することに課題がありました。伝え合う内容を検討する際に、自分が伝えたいことと聞き手の求めていること(目的・意図)に応じて情報を整理するよう指導するとともに、学習活動を振り返る活動を設定し、情報を整理することのよさを考えることに取り組んでまいります。
- イ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることに課題がありました。登場人物の行動や会話などについて、相互の関係と結び付けながら想像したり、場面の様子や心情の関係に着目したりしながら深い読み取りができるよう取り組んでまいります。

(2) 算数

- ア 直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係についての理解に課題がありました。身の回りにある円の直径に対する円周の長さの割合を調べたり、円柱の展開図を描いたりするなど、立体図形と平面図形を関連付けて円周率について理解を深める活動を取り入れてまいります。
- イ 速さの意味についての理解に課題がありました。道のりが等しい場合の速さについて時間をもとに判断することや、道のりを比べるときには、その長さだけで比べることができるが、速さを比べるときには、一つの量だけで比べることができず、時間と道のりという二つの量が必要になることを確認するとともに、「道のりが等しく時間が異なる場合」「時間が等しく道のりが異なる場合」を提示して速さを比べるなどの活動を取り入れていきます。

(3) 全体的に

全国平均よりも高い項目が多かったですが、「授業で学んだことを次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができる」などのやや低い項目もありました。授業では、振り返りの時間を大切にしながら、学習内容と実生活を結び付けたり、個々人の持つ能力(コミュニケーション力、自己肯定感)を高めたりすることができるよう指導・支援してまいります。